

馬登二葉地区「地域計画」

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	(第-回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	高原町 (45361)
地域名 (地域内農業集落名)	馬登二葉地区 (馬登集落・上麓集落)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	41.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	41.2 ha
② 田の面積	24.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	20.4 ha
(参考) 区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	36.8 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・当地区は、地区内農地の約6割が田、約4割が畑となっており、水稻・WCS・飼料稲・高収益作物等を中心とした経営が行われている。
- ・田の約7割は、中山間直接支払制度の対象農地である。集落営農組織が中心となり、農地の維持保全に取り組んでいる。
- ・地区内農地の約8割について、10年後には耕作者が75歳以上となる見込みであり、将来の担い手確保が急務である。
- ・農地の4割強について、担い手継承の希望がある。一方、当該農地の8割強は、現耕作者がすでに65歳以上であり、今後の農地の担い手について、地域での検討が必要である。
- ・担い手の減少・高齢化に伴い、今後、農地の賃借料の考え方を整理する必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・当地区においては、今後も水稻・WCS・飼料稲・高収益作物の生産振興を進めて行く。
- ・集落営農法人を始めとする担い手への農地集積・集約や、スマート農業の実現等により、農業経営の効率化を進め、担い手の育成・確保を図る。あわせて、将来にわたり農業生産活動等が可能となる集落内の実施体制の構築を目指す。
- ・可能な限り現耕作者が耕作を行い、最終的には、農事組合法人まのぼり・二葉で農地を守っていく。(農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域)

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・直払い対象農地を中心に、集落営農法人や地域内の認定農業者等の担い手への農地集積面積を増やす。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	32.0 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・所有者、耕作者の意向に配慮しつつ、農地中間管理機構を利用した賃借を推進し、段階的に農地の集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・直払対象農地については、集落営農法人や地域内の認定農業者等の担い手への農地集積面積を、5%以上増やす。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・所有者、耕作者の意向に配慮しつつ、農地中間管理機構を利用した貸借を推進し、段階的に農地の集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
・田については、基盤整備事業等を活用し、耕作条件を改善していきたい。また、パイプライン整備を検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・地域内の集落営農法人、認定農業者を担い手として育成する。あわせて、営農意欲のある新たな就農者の確保を図り、当地区の農地の維持・保全を目指す。 ・特に集落営農法人については、町やJA等の関係機関と協力し、新たなオペレーターの確保に努めると共に、水稻からWCSに品目転換を行い、経営の安定化を図る。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・集落営農法人を中心とした農作業受託を進めるとともに、JA出資法人や他地域の農作業受託組織との連携を検討し、効率的な作業受託体制の構築を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

①鳥獣被害防止対策	②有機・減農薬・減肥料	○	③スマート農	④輸出	⑤果樹等
⑥燃料・資源作物等	⑦保全・管理等		⑧農業用施	⑨耕畜連携	⑩その

【選択した上記の取組内容】

・スマート農業を実現し、担い手やオペレーターの労働力削減にも取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の	備考
計	0経営体		ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 16 年度)					備考
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示		
1	認農		水稻	5.0 ha	ha	水稻	5.0 ha	ha	A		
2	認農		WCS.飼料	2.7 ha	ha	WCS.飼料	2.7 ha	ha	B		
3	利用者			2.4 ha	ha		2.4 ha	ha	C		
4	認農		WCS.飼料	1.8 ha	ha	WCS.飼料	1.8 ha	ha	D		
5	認農		WCS.飼料	1.8 ha	ha	WCS.飼料	1.8 ha	ha	E		
6	認農		WCS.飼料	1.7 ha	ha	WCS.飼料	1.7 ha	ha	F		
7	利用者			1.7 ha	ha		1.7 ha	ha	G		
8	認農		WCS.飼料	1.7 ha	ha	WCS.飼料	1.7 ha	ha	H		
9	認農		WCS.飼料	1.4 ha	ha	WCS.飼料	1.4 ha	ha	I		
10	認農			1.4 ha	ha		1.4 ha	ha	J		
11	利用者			1.2 ha	ha		1.2 ha	ha	K		
12	利用者			1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	L		
13	利用者			1.0 ha	ha		1.0 ha	ha	M		
14	利用者			1.0 ha	ha		1.0 ha	ha	N		
	認農	WCS.飼料	0.7 ha	ha	ha	WCS.飼料	0.7 ha	ha			
	認農	WCS.飼料	0.4 ha	ha	ha	WCS.飼料	0.4 ha	ha			
	認農	園芸	0.3 ha	ha	ha	園芸	0.3 ha	ha			
	認農	WCS.飼料	0.2 ha	ha	ha	WCS.飼料	0.2 ha	ha			
	認農	WCS.飼料	0.5 ha	ha	ha	WCS.飼料	0.5 ha	ha			

農業地図 馬登・二葉地区

